

平成24年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年7月8日

上場会社名 株式会社オンワードホールディングス 上場取引所 東 大 名
 コード番号 8016 URL <http://www.onward-hd.co.jp/>
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名) 水野 健太郎
 問合せ先責任者 (役職名)専務取締役財務・監査担当 (氏名) 吉沢 正明 (TEL)03(3272)2317
 四半期報告書提出予定日 平成23年7月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年2月期第1四半期の連結業績(平成23年3月1日~平成23年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年2月期第1四半期	61,361	△4.8	4,678	4.0	5,372	1.5	2,159	△16.7
23年2月期第1四半期	64,424	△1.9	4,498	44.7	5,295	30.3	2,592	4.2

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年2月期第1四半期	13.78	13.69
23年2月期第1四半期	16.55	16.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年2月期第1四半期	276,777	153,136	54.7	966.25
23年2月期	281,642	158,744	55.8	1,002.34

(参考) 自己資本 24年2月期第1四半期 151,414百万円 23年2月期 157,048百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年2月期	—	—	—	24.00	24.00
24年2月期	—	—	—	—	—
24年2月期(予想)	—	—	—	24.00	24.00

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 無

3. 平成24年2月期の連結業績予想(平成23年3月1日~平成24年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	112,400	△3.5	1,400	△10.8	2,200	△16.7	△500	—	—
通期	244,800	0.1	10,200	14.2	11,600	10.5	3,500	28.6	22.34

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P. 3「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

24年2月期1Q	172,921,669株	23年2月期	172,921,669株
24年2月期1Q	16,218,752株	23年2月期	16,238,791株
24年2月期1Q	156,695,535株	23年2月期1Q	156,675,569株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- ・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績予想に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. その他の情報	3
(1) 重要な子会社の異動の概要	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成23年3月1日～平成23年5月31日)におけるわが国経済は、緩やかな回復の兆しが見られたものの、東日本大震災の影響により、東日本を中心に経済活動が停滞し、さらに原子力発電所事故による電力不足の長期化から、国内景気と個人消費の先行きは不透明な状況で推移しました。

当アパレル・ファッション業界におきましても、震災による自粛ムード、消費マインドの冷え込みのなか、生活必需品を除くファッション商品の販売は極めて厳しい状況が続きました。

このような経営環境のなか、当社グループは、期初計画において新たな成長戦略を推進し、国内事業、海外事業ともに積極的な収益拡大を目指しましたが、震災の影響から国内事業の売上が大きく減少することが見込まれたため、粗利益率の改善と経費の効率的な運営を強化し収益確保に努めました。

以上の結果、連結売上高は613億61百万円(前年同期比4.8%減)、連結営業利益は46億78百万円(前年同期比4.0%増)、連結経常利益は53億72百万円(前年同期比1.5%増)、連結四半期純利益は21億59百万円(前年同期比16.7%減)となりました。

事業の種類別セグメントの状況は、次のとおりです。

① アパレル関連事業

国内事業において、震災の影響により売上高は前年を下回りましたが、粗利益率の改善と経費の効率的な運営を進めたことに加え、海外事業が計画通りに推移したことで営業利益は増益となりました。

② その他の事業

サービス関連事業ならびにリゾート関連事業につきましては、震災の影響もあり減収となりましたが、営業利益は前年を上回りました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産、負債、純資産の状況)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ48億65百万円減少し、2,767億77百万円となりました。これは主に現金及び預金の減少によるものです。負債は、前連結会計年度末に比べ7億43百万円増加し、1,236億41百万円となりました。これは主に資産除去債務の計上によるものです。純資産は56億8百万円減少し、1,531億36百万円となり、自己資本比率は、54.7%となりました。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、第1四半期の特徴として、前連結会計年度末に比べ売上債権が増加すること、および法人税等の支払時期であること等から7億39百万円の支出(前年同期は21億19百万円の支出)となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、売場設備への投資および投資有価証券の取得等により23億8百万円の支出(前年同期は6億21百万円の支出)となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払が主なもので38億70百万円の支出(前年同期は53億85百万円の支出)となりました。

これらの結果、当第1四半期末における現金および現金同等物は前連結会計年度末に比べて68億10百万円減少し、218億23百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月期の第2四半期連結累計期間および通期の連結業績予想につきましては、平成23年4月8日公表の業績予想から変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

重要性が乏しい為、記載を省略しています。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

①「資産除去債務に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」（企業会計基準第18号 平成20年3月31日）および「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日）を適用しています。これにより、営業利益および経常利益はそれぞれ17百万円減少し、税金等調整前四半期純利益は1,104百万円減少しています。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は1,681百万円です。

②「企業結合に関する会計基準」等の適用

当第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成20年12月26日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成20年12月26日）、「持分法に関する会計基準」（企業会計基準第16号 平成20年12月26日）および「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号 平成20年12月26日）を適用しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,987	30,939
受取手形及び売掛金	28,687	25,399
商品及び製品	27,064	25,738
仕掛品	781	1,254
原材料及び貯蔵品	2,959	3,364
その他	10,176	9,572
貸倒引当金	△737	△723
流動資産合計	92,919	95,544
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	26,086	25,531
土地	53,099	53,100
その他(純額)	8,636	7,991
有形固定資産合計	87,822	86,622
無形固定資産		
のれん	42,804	43,731
その他	3,065	3,013
無形固定資産合計	45,870	46,745
投資その他の資産		
投資有価証券	31,820	34,592
その他	20,750	20,491
貸倒引当金	△2,405	△2,354
投資その他の資産合計	50,165	52,729
固定資産合計	183,858	186,097
資産合計	276,777	281,642

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成23年5月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年2月28日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	31,944	32,703
短期借入金	31,082	30,887
未払法人税等	2,592	4,533
賞与引当金	2,070	1,568
役員賞与引当金	65	299
返品調整引当金	620	869
ポイント引当金	161	163
その他	13,497	11,650
流動負債合計	82,035	82,677
固定負債		
長期借入金	22,213	22,298
退職給付引当金	3,653	3,468
役員退職慰労引当金	125	119
その他	15,613	14,334
固定負債合計	41,605	40,220
負債合計	123,641	122,898
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,079	30,079
資本剰余金	50,043	50,043
利益剰余金	116,171	117,776
自己株式	△23,414	△23,445
株主資本合計	172,879	174,453
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△6,816	△2,837
繰延ヘッジ損益	5	△5
土地再評価差額金	△11,020	△11,003
為替換算調整勘定	△3,634	△3,557
評価・換算差額等合計	△21,465	△17,405
新株予約権	559	532
少数株主持分	1,163	1,163
純資産合計	153,136	158,744
負債純資産合計	276,777	281,642

(2) 四半期連結損益計算書
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
売上高	64,424	61,361
売上原価	32,913	30,945
売上総利益	31,511	30,415
販売費及び一般管理費	27,012	25,737
営業利益	4,498	4,678
営業外収益		
受取地代家賃	299	146
為替差益	—	156
その他	1,000	677
営業外収益合計	1,300	980
営業外費用		
支払利息	222	166
為替差損	132	—
その他	149	119
営業外費用合計	503	285
経常利益	5,295	5,372
特別利益		
その他	8	6
特別利益合計	8	6
特別損失		
減損損失	122	28
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	1,086
その他	33	109
特別損失合計	156	1,225
税金等調整前四半期純利益	5,147	4,154
法人税等合計	2,544	1,981
少数株主損益調整前四半期純利益	—	2,173
少数株主利益	10	14
四半期純利益	2,592	2,159

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年3月1日 至平成22年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年3月1日 至平成23年5月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,147	4,154
減価償却費	1,457	1,331
減損損失	122	28
のれん償却額	910	912
貸倒引当金の増減額(△は減少)	11	56
退職給付引当金の増減額(△は減少)	130	179
受取利息及び受取配当金	△51	△66
支払利息	222	166
売上債権の増減額(△は増加)	△3,066	△3,169
たな卸資産の増減額(△は増加)	92	△364
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,774	△857
その他	△864	958
小計	1,337	3,330
利息及び配当金の受取額	60	61
利息の支払額	△235	△184
法人税等の支払額	△3,337	△3,951
法人税等の還付額	55	4
営業活動によるキャッシュ・フロー	△2,119	△739
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△84	△5
定期預金の払戻による収入	174	170
有形固定資産の取得による支出	△572	△1,081
投資有価証券の取得による支出	△16	△1,057
長期前払費用の取得による支出	△180	△108
その他	57	△224
投資活動によるキャッシュ・フロー	△621	△2,308
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△3,442	109
長期借入れによる収入	2,000	—
長期借入金の返済による支出	△211	△173
自己株式の取得による支出	△2	△0
配当金の支払額	△3,759	△3,760
その他	30	△46
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,385	△3,870
現金及び現金同等物に係る換算差額	△273	108
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△8,400	△6,810
非連結子会社との合併に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	—
現金及び現金同等物の期首残高	32,678	28,634
現金及び現金同等物の四半期末残高	24,279	21,823

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

1 事業の種類別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	アパレル関連 事業(百万円)	その他の事業 (百万円)	計 (百万円)	消去又は全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	60,374	4,050	64,424	—	64,424
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2	2,077	2,080	(2,080)	—
計	60,376	6,127	66,504	(2,080)	64,424
営業利益	4,068	375	4,443	55	4,498

(注) 事業区分については、当社の事業目的により、アパレル関連事業とその他の事業に区分しています。

アパレル関連事業…………… 紳士服、婦人服等の製造販売

その他の事業…………… 物流関連事業、スポーツ施設の経営、リゾート施設の経営等

2 所在地別セグメント情報

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	日本 (百万円)	欧州 (百万円)	その他 (百万円)	計 (百万円)	消去又は 全社 (百万円)	連結 (百万円)
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	53,339	8,807	2,277	64,424	—	64,424
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	402	89	25	517	(517)	—
計	53,742	8,896	2,302	64,941	(517)	64,424
営業利益又は 営業損失(△)	4,872	△802	293	4,363	135	4,498

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高

前第1四半期連結累計期間(自 平成22年3月1日 至 平成22年5月31日)

	欧州(百万円)	その他(百万円)	計(百万円)
I 海外売上高	6,199	4,154	10,354
II 連結売上高	—	—	64,424
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合(%)	9.6	6.4	16.1

(注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2 各区分に属する国または地域は以下のとおりです。

欧州…… イギリス・イタリア・フランス・ドイツ

その他… アメリカ・中国・韓国

3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

【セグメント情報】

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間より「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)および「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しています。

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、「アパレル関連事業」「その他の事業」を報告セグメントとしています。

「アパレル関連事業」は主に紳士服および婦人服等の製造販売を行っています。「その他の事業」は物流関連事業、スポーツ施設の経営およびリゾート施設の経営等を行っています。

2. 報告セグメントごとの売上高および利益の金額に関する情報

当第1四半期連結累計期間(自 平成23年3月1日 至 平成23年5月31日)

(単位:百万円)

	アパレル関連 事業	その他の事業	計	調整額(注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
売上高					
(1) 外部顧客への売上高	57,177	4,183	61,361	—	61,361
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	6	1,750	1,757	△1,757	—
計	57,184	5,934	63,119	△1,757	61,361
セグメント利益	4,218	388	4,606	71	4,678

(注)1 セグメント利益の調整額71百万円には、セグメント間取引消去940百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△869百万円が含まれています。全社費用は主にセグメントに帰属しない一般管理費です。

(注)2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しています。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。